

平成 16 年 1 月 27 日

各 位

株式会社 りそなホールディングス

システム開発・運用業務のアウトソーシングについて

株式会社りそなホールディングス(社長 川田 憲治)は、システム開発・運用業務のアウトソーシングについて、株式会社エヌ・ティ・ティ・データと基本合意に達しましたのでお知らせ致します。

今回のアウトソーシングは、最新の情報技術(I T : Information Technology) の活用による効率的なシステムの迅速な構築等の I T 戦略対応力の強化、およびシステム関連コストの削減や銀行本来業務への特化による経営体力強化を目的としたものです。

システム開発・運用業務をアウトソーシングすることにより、今後計画しているりそな銀行のシステム統合を円滑かつ低コストで遂行することが可能となり、またエヌ・ティ・ティ・データの持つ最新 I T 技術を活用することにより、新商品・サービスの提供等、お客様の利便性向上を図ってまいります。

アウトソーシングの概要は次の通りです。

記

< 概要 >

- 1 . 旧あさひ銀行システムの開発・運用に係る業務を、エヌ・ティ・ティ・データにアウトソーシング(外部委託)する。
- 2 . 平成 1 6 年 4 月からアウトソーシングを開始し、契約期間は 7 年程度とする。
- 3 . システムの開発・運用会社を、エヌ・ティ・ティ・データと合併で設立する。

以 上